

<新型コロナワクチン予防接種の事務> 説明参考資料

- 【A】**
- (1) 母子保健システムから、特定個人情報ファイル（CSV）（個人番号、宛名番号、自治体コード、接種券番号、属性情報（氏名、生年月日、性別））を抽出する。
 - (2) (1) ファイルをワクチン接種記録システム（VRS）に登録する。

- 【F】**
- 予防接種情報は、接種券番号、接種状況、接種回、ワクチンメーカー、ロット番号となる。この情報を母子保健システムに、接種実績データとして登録する。

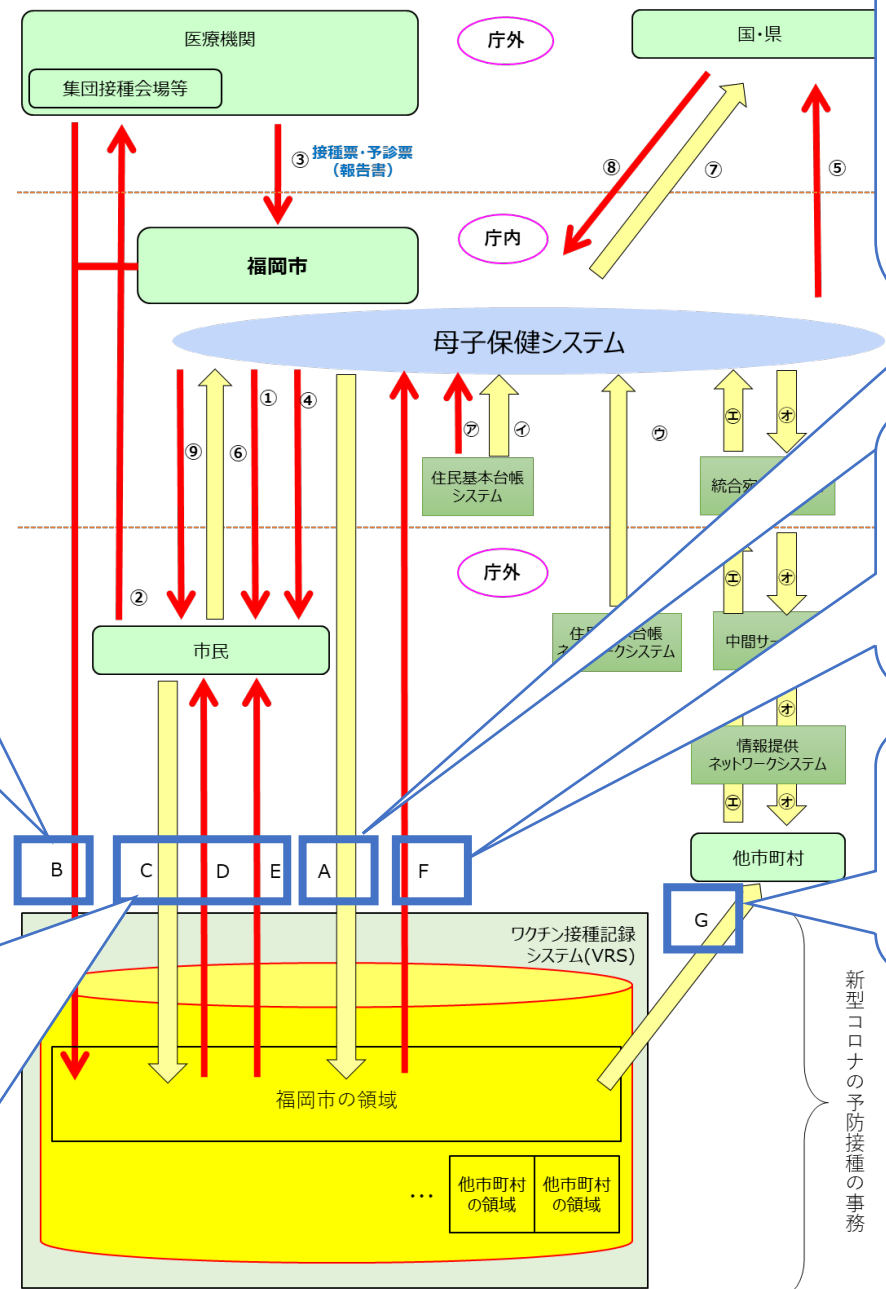
- 【G】**
- 他市町村からの照会に応じて接種情報を提供する。また、他市町村へ照会して接種情報を取得する。

- 【B】**
- 予防接種情報は、自治体コード、接種券番号、接種状況、接種回、ワクチンメーカー、ロット番号となる。この情報をVRSに、接種実績データとして登録する。

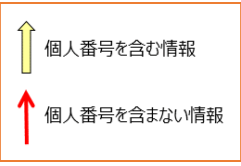
- 【C】**
- 予防接種証明書の電子交付アプリで新型コロナウイルス感染症予防接種証明書の交付申請があった場合に、アプリにおいて個人番号を入手し、接種者が福岡市に接種記録を照会する。（マイナンバーカード券面入力補助AP利用 旅券MRZのAI-OCR読取り）

- 【D】**
- 接種記録の情報を、氏名や旅券関係情報等、その他の情報とあわせて、接種証明書としてアプリ上に表示する（個人番号は表示されない。また、接種証明書については、電子署名を付す）。

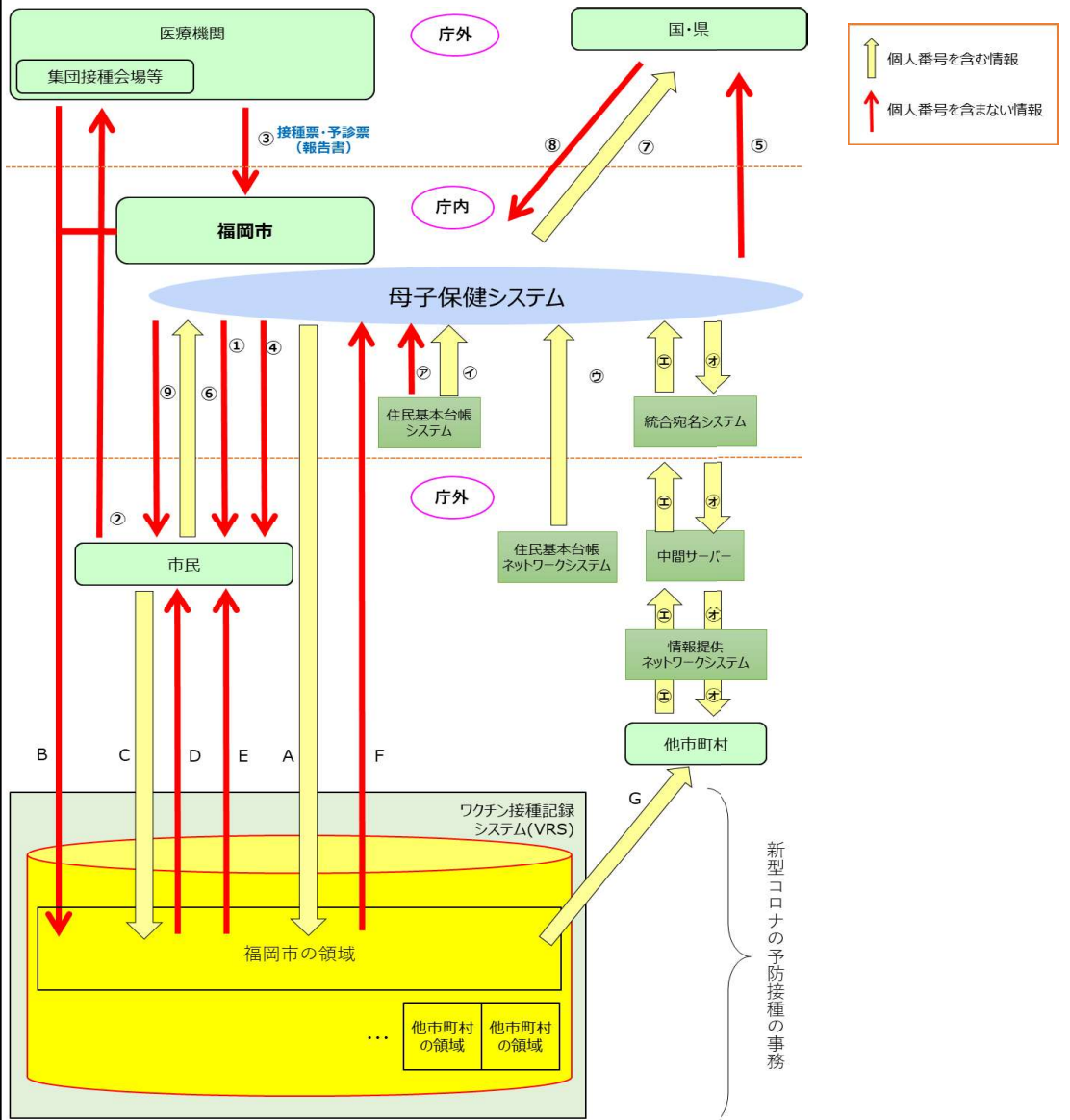
- 【E】**
- 新型コロナウイルス感染症予防接種証明書の交付申請があった場合、必要に応じて旅券関係情報を入力して交付する。



新型コロナウイルスの予防接種の事務



(別添1) 事務の内容



(備考)

- ㉗・・・定期的予防接種対象者を抽出するために必要な「住民情報」を取得(①予防接種の案内・勧奨等に使用)※個人番号は取得しない。
- ①・・・定期的予防接種者の履歴を管理する為に必要な「個人番号」を取得(③予防接種履歴を個人番号と紐づけて母子保健システムで管理)
- ②・・・住民基本台帳登録外の定期的予防接種対象者の履歴を管理する為、住民基本台帳ネットワークシステムを用いて必要な「個人番号」を取得
- ③・・・「他市町村からの転入者に関する予防接種履歴情報」を取得するために中間サーバー経由で照会(平成29年7月以降)
- ④・・・「他市町村へへの転居者に関する予防接種履歴情報」を中間サーバー経由で提供(平成29年7月以降)

- ①・・・予防接種の種類、予防接種場所及び期日又は期間を郵送等で案内
- ②・・・案内や勧奨を受けた予防接種について、医療機関で予防接種
- ③・・・医療機関で実施した予防接種の記録を取得し、母子保健システムに登録のうえ管理
- ④・・・予防接種に対し、郵送等で予防接種未接種勧奨
- ⑤・・・福岡県及び国へ統計等の報告
- ⑥・・・福岡市へ予防接種健康被害救済給付請求の提出
- ⑦・・・県を経由して国へ予防接種健康被害救済給付請求の進達
- ⑧・・・県を経由して国から認定結果通知
- ⑨・・・本人及び保護者への結果通知及び医療費・医療手当等の健康被害救済給付

<新型コロナワクチン予防接種の事務>

- A 特定個人情報ファイル(CSV)をVRSに登録する。(個人番号、宛名番号、自治体コード、接種券番号、属性情報(氏名、生年月日、性別))
- B 福岡市から予防接種情報をVRSに登録する。(自治体コード、接種券番号、接種状況、接種回、ワクチンメーカー、ロット番号)
- C 予防接種証明書の電子交付アプリで新型コロナウイルス感染症予防接種証明書の交付申請があった場合に、アプリにおいて個人番号を入力し、接種者が福岡市に接種記録を照会する。(マイナンバーカード券面入力補助AP利用 旅券MRZのAI-OCR読取り)
- D 接種記録の情報を、氏名や旅券関係情報等、その他の情報とあわせて、接種証明書としてアプリ上に表示する(個人番号は表示されない。また、接種証明書については、電子署名を付す)。
- E 新型コロナウイルス感染症予防接種証明書の交付申請があった場合、必要に応じて旅券関係情報を入力して交付する。
- F 予防接種情報を母子保健システムに登録する。
- G 他市町村からの照会に応じて接種情報を提供する。また、他市町村へ照会して接種情報を取得する。